

1. 教會에 革新을!
2. 社會에 變革을!
3. 世界에 所望을!

各地方会教会の短信

○中部地方会
中部地方会所属 各教会から
春季特別集會を、 지난 3
일부터 가지고 있다.
金壽觀 목사 (大邱南興教会、
現在神戸改革派神学校留学中)
를 각사로 불러 지난 3일에
연인 豊橋教会에서의 集會에
는 約40명이 모여 큰 은혜를
받았다고 한다.

○關東地方会
6月19日 川崎教会主催、關
東地方会後援으로 日就就職差
別裁判闘争勝利 一周年記念礼
拜을 가지게 되는데 朴鍾碩
君이 干證하게 된다.
29日에는 川崎教会에서 關
東地方会伝道部主催로 特別集
會을 가지게 되는데 장사는
池明觀教授(東京女子大学客員
教授)이다.

○關西地方会
6月17、18兩日に 清野 宝
塚熱心の家에서 宴會를 가
지게 된다. 장사는 根本保郎
牧師이다.

北部教会서委 任式과 장립식

北部教会에서는 오는 22
日 在秀 목사의 委任式 및 金
振、李小龍兩牧師의 長老장
立식을 가진다.

教界소식

▲第九回 아시아 YMC A 리
더스 캠프가 5월 25日 田永
21、29日, 싱가포르에서開催

特別집회大盛況

創立5周年맞은札幌전도소

札幌伝道所는 創立5周年記
念礼拜을 지난 5月25日 田永
福壽사를 청하여 가졌는데,
75名이 參席하여 大盛況을
 이루었다 한다.
밤集會에도 約40名씩 모여



貧しいものは幸いか?
『のろわれた者どもよ!』
あなたがたは、わたしが空腹
のときたべさせず、
かわいていた時に飲ませず、
旅人であった時に宿を貸さず、
裸であった時に着せず、
また病気のときや、獄にいた
ときに、わたしをなすねてく
れなかった』
わたしの困窮は、肉体的、
物質的なものだ。だが、キリ
スト教は人間の霊的、精神的
な困窮だけを問題にしていた。
福音は物質的なものを超越し
ているのだ。人はパンのみに
よって生きるのではない、と
だが、わたしの苦しみ、悩み
はまさにこの世的であるのだ。
あなたがたは霊においてわた
しのことを考え、同情し、わ
たしのために祈ってくれた。
しかし、あなたがたは、身体
をもつて、物をもつて、わた
しと連帯しなかった。悲慘の
中でわたしと連帯しなかった。
あなたがたは、抑圧と差別と
悲慘以外のところでわたしを
発見することはできないのだ。

따뜻한사 랑에 감사

콘바사로부터來信

본교회 趙正으로 來日하였
던 J. 콘바사는 지난 5月26
日 무사히 귀국하여 다음과
같이 감사의 뜻을 전하여왔
으며 在日大韓基督教會의 나
는 사람의 교제가 黑人교회
안에서 맞물수 있는 것과 같
은 것이었다는 소감을 다음과
같이 전하여 왔다.

저는 解放이라는 聖書的主
題는 人類의 境界에 共通하
는 것이니 믿어 의심치 않습니
다. 또한 在日大韓基督教會의
러분들과의 만남을 통하여 이
러한 事實을 다시 한번 確認
할수 있었습니다.

그곳에서 저는 自由를 위해
闘争하는 重細連의 兄弟姉妹
들을 만났습니다. 그들은 또
한 여러분들이 저를 兄弟로
서 받아들여 주심으로 제자
신 많은것을 배웠습니다.

敎會는 解放을 단지 이
기하는 것이 아니라 世界의
解放을 위해 闘争하는 行動
체가 되지 않으면 안됩니다. 在
日大韓基督教會는 世界敎會에
대하여 모범적 敎會라고 생
각하고, 또한 그렇게 되리라
고 생각합니다. 즉 弱者을 위한
하나님의 解放의 歷史를 알
리고 이를 위해 行動하는 組
織으로서

그러나 敎會는 解放의 소
식을 伝하고 이를 위해 闘争
하는 行動체로서만이 아니라
그敎會가 屬하고있는 地域共
同체에 살고있는 모든사람들
(기독교인 非기독교인을 不問)이
모여 사랑과 존경의 교제를
할수있는 場이 되어야 한다고

생각합니다.
저는 진실로 重細連에서
解放을 위해 闘争하는 여러분
들과 만남을 有했다는 것을
무한히 기쁘고 多幸스럽게 생
각합니다.

白基琬著

『抗日民族論』 日訳版發刊

このたび白基琬氏の『抗日民
族論』(一九七二年ソウル)の
翻訳を拓植書房『抗日民族論』
(B6版、三二〇頁)として出
版した。その訳者として何か白
氏あるいはこの本について書け
たというものが編纂者の依頼である
何よりも現下の韓半島をめぐる
アジア情勢の中で、この本が
日本社会に紹介されたことを重
要なことと考える。大局的に
は戦後の米ソ主導の『東西冷戦』
の論理と戦略が、もはや有効性
を喪失してきた状況を見ぬか
ねばならないが、そのことは逆に
いえば、韓国が外国勢力に依存
しないで自主的発展の道を選びと
らなければ生存しては行けなくな
った状況の到来を物語する。いか
に『外勢』(白氏の表現)
を排除し、民族の自主性ある国
家建設をすべきであるか?—
この本は終始一貫このテーマを
追求してやまない。

この設問に対する白氏の解答
は二つある。
① まず自らが政治経済的、
精神的文化的に、ヒモつきで
ない独立人として立つこと
と。それは、連綿として繼承さ
れてきた韓国史の、民族文化に
目を向け、その料理性を回復
することによって可能である。
② 当面の課題として、一八
九〇年代初から侵略的意図を
あらわにし、今日では本國にあつ
ては、政治的、経済的進出の
野望、日本社会では、六五万僑
胞に対する民族的差別と迫害
に象徴される日本(社会)を排
除する、いや、抗日闘争を展
開することである。

池 明 観 著

B 6・360頁・1,800円・〒160

新教出版社 東京都新宿区新小川町3-1
電話 03・260・6148

韓国現代史と教会史

現在、東京女子大学客員教授として滞日中の、徳成女子大学教授池明観氏の名は、すでに日本のキリスト
者や知識人の間に広く親しまれている。韓国と日本の間に重く横たわる問題性に対する深い認識の中から、
とぎすまされた知性をもって、20世紀の韓国史の過去・現在・未来に鋭い光をあて、韓国精神史の中にキ
リスト教の苦難の歴史を位置づけながら、教会の歩むべき道を示唆したこの論文集は、今日の日韓問題を
担うすべての良心的な人々に送る、最も時宜にかなった必読の問題作たることを疑わない。

〈内容〉Ⅰ韓国精神史の流れ(韓国現代知性史序説/60年代の韓国知識人)Ⅱ韓国教会史(韓国教会史以前
/19世紀の韓国プロテスタンティズム/……/今日の韓国教会)Ⅲ韓国の社会とキリスト教(社会的参
与/今日の状況とキリスト者/……)Ⅳキリスト教とアジア的風土(歴史の忘却と天皇の復権/……)
Ⅴ韓国の教会と私の信仰・実践(迷い多い信仰の歩み/今日の韓国における宣教)Ⅵ資料・年譜

R A I K 情報 (7)

漢 弼

設 権 富
 県八千代市米本14
 話 0474 (88) 5579・
 県船橋市前原西1
 話 0474 (76) 6181

式社

金 坂 建 設 株式 会 社

金 再 龍

岐阜市長良真福寺3332-2
電 話 3 2 — 4 4 6 2 (代)
土 阪 出 張 所 (06) 932—6312



三
代表取締役
本社

信 商
取締役 権
千葉県八千代
電 話 0474 (

市米本1448—
(88) 5579・161
地区西 25

式
社
二
1
番
10

加
有
限
公
司
代
表
東
京
都

富利
者 金
是立区西新井本

町 4—25—12

岐阜市長良真福寺3332-2
電 話 3 2-4 4 6 2 (代)
大阪出張所 (06) 932-6312

本社 千葉県八千代市米本1448-1
電話 0474 (88) 5579・1613番
営業所 千葉県船橋市前原西1-25-18
電話 0474 (76) 6181～2番

東京都足立区西新井本町4-25-12
電話03(890)0951番(代)

東大阪市足代北1-12(近鉄布施駅5分)
電話大阪(06)783-0131番
社長室 電話大阪(06)781-2286番